

日本農業研究所賞受賞者一覧（第1回～28回）

第1回（昭和40年度）

大槻正男：農家の経済構造ならびに経済活動に関する研究

第2回（昭和41年度）

石塚喜明

（共同研究）：作物、特に水稻の栄養生理に関する研究

田中明

第3回（昭和42年度）

西川義正：家畜の繁殖ならびに人工授精に関する研究

第4回（昭和43年度）

田島弥太郎：蚕の放射線遺伝学的研究とその応用

第5回（昭和46年度）

上坂章次：和牛の生産能力に関する基礎的ならびに応用的研究

定盛昌助：リンゴの優良品種ふじの育成に関する研究

松島省三：水稻収量の成立理論とその応用に関する研究

第6回（昭和48年度）

有馬啓：Mucor Rennin の発見と研究

笠原安夫：耕地雑草およびその防除に関する研究

高橋治助：アジアにおける水稻の栄養生理的解析による多収技術の確立

第7回（昭和50年度）

嵐嘉一：水稻栽培技術体系の暖地的展開とその史的考証

近藤康男：日本農業の経済学的研究

細田達雄：家畜の血液型とその応用に関する研究

第8回（昭和52年度）

大森常良：牛の急性ウイルス病の防圧に関する研究

加用信文：わが国における農業経済統計の確立

福井重郎：ダイズの生理・生態学的並びに育種学的研究

第9回（昭和54年度）

川田信一郎：わが国における作物栽培の実態解明に関する研究

丹羽太左衛門：豚の繁殖と改良技術に関する研究

福田紀文

：蚕の人工飼料の開発と実用化に関する研究

伊藤智夫

第10回（昭和56年度）

石沢修一：本邦農地土壌の微生物学的研究

弥富喜三：害虫の生物学的及び化学的防除に関する研究

野村吉利：ニューカッスル病に対する新免疫方法（L-K法）の開発

第11回（昭和58年度）

- 石 墨 慶一郎：水稻の良質多収品種の育成
西 野 操：柑橘害虫ヤノネカイガラムシの発生予察ならびに生物的防除の研究
山 田 芳 雄：放射化分析およびアイソトープトレーサ法の植物栄養・土壌肥料研究への応用

第12回（昭和60年度）

- 江 崎 春 雄：穀類収穫機の開発に関する研究
西 貞 夫：組織培養の利用による野菜・花き育種技術の開発
古 島 敏 雄：日本農業史の研究

第13回（昭和62年度）

- 坂 井 健 吉：高でんぷん超多収甘藷品種の選抜法の開発および新品種の育成
杉 江 侑 介：家畜の胚（受精卵）移植に関する技術開発研究
中 川 昭一郎：水田の用排水と圃場整備に関する研究

第14回（平成元年度）

- 大 島 信 行：弱毒ウイルス利用による植物ウイルス病の防除
梶 井 功：戦後日本の農業経済・農業経営の発展・変化にかんする研究
小 林 勝 利：蚕の内分泌学的研究とその応用

第15回（平成3年度）

- 阿 部 猛 夫：豚の系統造成法に関する研究とその実際的応用
玉 木 佳 男：性フェロモンによる害虫防除に関する研究
増 田 澄 夫：二条大麦（ビール麦）及び六条大麦優良品種の育成

第16回（平成5年度）

- 飯 沼 二 郎：農業近代化の理論的・実証的研究
稲 葉 右 二：各種牛ウイルス病の防除技術の開発及び実用化に関する研究
本 多 藤 雄：促成栽培用イチゴの栽培技術の開発と“はるのか”“とよのか”等優良品種の育成

第17回（平成7年度）

- 岡 田 吉 美：わが国の植物DNA研究における先駆的研究ならびに指導的活動
西 山 壽：暖地における水稻優良品種の育成
早 瀬 達 郎
：環境にやさしい肥効調節型肥料の開発および施肥技術の確立
栗 原 淳

第18回（平成9年度）

- 入 谷 明：家畜の繁殖ならびに体外受精に関する研究
江 塚 昭 典：イネの主要病害に対する品種抵抗性の先駆的研究とその利用技術の開発
川 嶋 良 一：農業技術研究の推進方策に関する論考

第19回（平成11年度）

- 石 橋 晃：家禽のアミノ酸要求量に関する研究
内 嶋 善兵衛：農業生産における気候資源の利用技術の開発
貝 沼 圭 二：澱粉の高度利用化技術の開発に関する研究

第20回（平成13年度）

尾 関 幸 男

：チホクコムギなど良質多収秋まき小麦品種の育成

佐々木 宏

駒 田 且：フザリウム菌選抜培地の創製とその応用によるフザリウム病の生態ならびに
防除に関する研究

清 水 悠紀臣：豚ウイルス病の防除法、特に生ワクチン開発に関わる基盤技術の確立

第21回（平成15年度）

市 川 友 彦

：大型汎用コンバイン並びに超小型自脱コンバインの開発

杉 山 隆 夫

岸 本 良 一：ウンカ類の海外長距離飛来の実証と防除技術の確立

真 鍋 勝：食品のマイコトキシン汚染の解明と防除

第22回（平成17年度）

春 見 隆 文：微生物・酵素を利用した新規糖質甘味料の製造技術

西 浦 昌 男：カンキツ類の珠心胚利用及び交雑による新品種の育成

花 田 章：未成熟卵子を利用した反すう家畜の体外受精技術の開発

第23回（平成19年度）

祖 田 修：農学原論の確立

三 輪 睿太郎：食料供給に伴う窒素の動態と環境影響のシステム解析

森 肇：カイコ多角体病ウイルスの構造解析と機能利用に関する研究

第24回（平成21年度）

佐 伯 尚 美：米流通・米政策学と農協論の確立及び戦後日本農業政策に関する研究

土 屋 七 郎

：リンゴわい性台木の先駆的研究と JM 台木シリーズの育成

羽生田 忠 敬

古 谷 修：豚における栄養価評価法の開発とその応用

第25回（平成23年度）

阿 部 亮：家畜飼料の栄養価評価法の確立と低・未利用資源の開発利用に関する研究

西 尾 敏 彦：新しい視点に立った我が国の農業技術史に関する研究

守 山 弘：農村の二次的自然による生物多様性保全機能の解明と成果の普及

第26回（平成25年度）

荏開津 典 生：転換期の農業・食料問題及び政策形成に関する研究

岡 田 齊 夫：天敵微生物を用いた生態系調和型害虫防除法の研究

角 田 幸 雄：胚の顕微操作による新しい家畜改良技術の構築

第27回（平成27年度）

太田原 高 昭：北海道農業の振興に果たす農協の役割に関する研究

堀 江 武：水稻の生育予測モデルの開発とアジア稲作の地球温暖化影響に関する研究

陽 捷 行：農耕地から発生する温室効果微量ガスの評価と削減技術の開発・普及

第28回（平成29年度）

岩 崎 和 巳：農業用水路系の水理設計法に関する研究

岩 元 睦 夫：食品の流通技術の改善・開発及び体系化に関する流通工学的研究

中 村 保 典：イネ澱粉生合成過程の解明及び成果の農業への活用

（受賞者氏名は五十音順）